

第60回 日本泳法大会

◇主 催	(公財) 日本水泳連盟
◇主 管	(一財) 広島県水泳連盟
◇期 日	平成27年(2015年) 8月22日(土)・23日(日)
◇会 場	広島市総合屋内プール(広島ビッグウェーブ)
	〒732-0068 広島県広島市東区牛田新町1-8-3 TEL: 082-222-1860

◇大会内容(出場条件及び申込金・登録料) ※資格審査申込金は税込、その他は課税対象外

(1) 競技の部

競技の部出場者は、(公財) 日本水泳連盟「日本泳法」の競技区分に平成27(2015)年度団体登録および競技者登録を完了している団体および選手とする。ただし、係員を除く競技役員(審査員・審判員等)は競技の部に出場することはできない。

また、日本泳法競技規則[平成26年(2014年)4月1日改正・施行]に従う。

- ①泳 法 競 技 男・女 15歳以上、25歳未満の者 申込金2,000円
(平成2(1990)年4月2日～平成12(2000)年4月1日生まれの者)
- ②同 ジュニアクラス 男・女 小学校4年生～中学校3年生 申込金1,000円
但し16歳以上(平成11(1999)年4月1日までに生まれた者)の中学校在学者、および泳法競技出場者は出場できない。
- ③団体泳法競技 性別区分なし・15歳以上の者 申込金7,000円
1団体につき、同一流派の15歳以上の選手5～6名で編成する1チームの申込とする。
但し、泳法競技および同ジュニアクラスの出場申込者は申込みできない。
- ④同 シニアクラス 性別区分なし・60歳以上の者 申込金7,000円
1団体につき、同一流派の60歳以上の選手5～6名で編成する1チームの申込とする。
但し、団体泳法競技の出場申込者、範士・教士資格保有者は申込みできない。
- ⑤横 泳 ぎ 競 泳 男・女、年齢区分なし 申込金2,000円
- ⑥支 重 競 技 男・女、年齢区分なし 申込金2,000円
- ①～④の複数競技への申込みはできない。(③と④は別選手の場合、同一チームの申込みは可)

(2) 資格審査の部

複数資格の同時受査はできない。

日本泳法資格審査規程[平成26年(2014年)4月1日改正・施行]に従う。

- ①游士 申込金5,400円、登録料15,000円
25歳以上の者(平成2(1990)年4月1日までに生まれた者)
- ②練士 申込金5,400円、登録料30,000円
次の各号のいずれかに該当する者
 - (1)平成24(2012)年度までに今回受査する流派で游士を取得した28歳以上の者
(昭和62(1987)年4月1日までに生まれた者)
 - (2)受査する流派で泳法競技に出場し予選を通過した実績を有する者、あるいは受査する流派で泳法競技に3回以上出場し競技した経験を有する者で、25歳以上の者
(平成2(1990)年4月1日までに生まれた者)
- ③教士 申込金5,400円、登録料50,000円
平成22(2010)年度までに受査する流派で練士を取得した30歳以上の者
(昭和60(1985)年4月1日までに生まれた者)
- ④範士 申込金5,400円、登録料80,000円
平成17(2005)年度までに受査する流派で教士を取得した45歳以上の者
(昭和45(1970)年4月1日までに生まれた者)
- ⑤修水 申込金5,400円、登録料30,000円
平成24(2012)年度までに受査する流派で游士を取得した練士未取得の28歳以上の者
(昭和62(1987)年4月1日までに生まれた者)
- ⑥和水 申込金5,400円、登録料50,000円
平成22(2010)年度までに受査する流派で修水若しくは練士を取得した50歳以上の者
(昭和40(1965)年4月1日までに生まれた者)
- ⑦如水 申込金5,400円、登録料80,000円
平成22(2010)年度までに受査する流派で教士若しくは和水を取得した60歳以上の者
(昭和30(1955)年4月1日までに生まれた者)

(3) 公開演技の部 申込金不要

団体の演技で日本泳法として意義深いものを公募し、その中から（公財）日本水泳連盟日本泳法委員会の審議を受けて行う。

(4) 表彰の部 申込金（申請料）不要

下記のいずれかに該当する者に対し、本人の申請に基づき日本泳法大会永年出場者表彰を行う。

①満60歳以降において、日本泳法大会に5年連続で出場した者

②満60歳以降において、日本泳法大会に10年間で7回以上出場した者

但し、表彰は1回限りとする。尚、回数は本年を含み、出場とは各種競技出場と各種資格審査受査をいう。

◇大会（競技）内容及び日程（予定 ※参加人数等により同一日の中で時間・順番を変更する場合があります）

第一日目 8月22日(土) ※開始時刻はあくまで目安であり、参加人数により変更することがあります。

10:00 開会式

10:15 泳法競技ジュニアクラス

10:30 選手資格審査

11:15 泳法競技 予選

12:00 団体泳法競技 1回戦～準々決勝

団体泳法競技シニアクラス 1回戦～（出場チームが少ない場合実施しない）

14:00 修水資格審査

和水資格審査

教士資格審査

15:00 ジュニアクラス表彰式

永年出場者表彰式

16:30 横泳ぎ競泳 予選

17:00 支重競技

第二日目 8月23日(日)

9:00 横泳ぎ競泳 決勝

9:30 団体泳法競技シニアクラス 準決勝～決勝

10:00 練士資格審査

如水資格審査

範士資格審査

12:00 団体泳法競技 準決勝～決勝

12:30 公開演技

13:15 泳法競技 決勝

14:45 60回大会記念「各流各派 模範演技」

15:30 閉会式 競技結果表彰（除くジュニアクラス）

資格取得者表彰

◇申込規定

(1) 資格 ①競技の部、資格審査の部、表彰の部共に参加年齢は平成27(2015)年4月1日現在の満年齢による。

②泳法競技ジュニアクラスの学年は、大会当日現在の在籍学年とする。

(2) 申込方法 (公財) 日本水泳連盟に、郵便振替で納金の上、本年度規定の申込用紙・申請書と郵便振替払込請求書兼受領証のコピーを添付した申込金納入表にて申し込むこと。
納金方法は郵便振替のみとし、日本水泳連盟事務所での受付は行わない。
一旦入金された申込金の返金は、申込非受理の場合を除き行わない。

(3) 申込期限 7月17日(金) 必着

但し、泳法競技ジュニアクラスについては、7月24日(金) 到着分まで追加申込を受け付ける。

(4) 納金先 口座番号：00130-1-5178 加入者名：(公財) 日本水泳連盟

通信欄：「第60回日本泳法大会申込金」と所属団体名を明記

(5) 申込先 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1岸記念体育会館内

(公財) 日本水泳連盟 日本泳法大会係

(6) その他 指定業者による弁当・宿泊・交通機関の申込みはこれとは別になりますので、振込先を間違えないようにご利用下さい。

◇大会前日（8月21日（金））日程

(1)受付

12時30分より13時25分まで、広島県立総合体育館「大会議室」前に設置する。

(2)監督者会議

13時30分より、広島県立総合体育館「大会議室」にて開催する。

大会運営・施設利用等の重要な注意事項説明を行うので、出場団体（資格審査のみの出場団体含む）の監督者（代表）は必ず13時25分までに会場に集合すること。

—広島県立総合体育館—

〒730-0011 広島市中区基町4-1 ☎082-228-1111

※大会会場とは異なるので注意のこと。

※バス「紙屋町」または「バスセンター」、路面電車「紙屋町西」、アストラムライン「県庁前」からいずれも徒歩約5分。

(3)プログラム

出場者用プログラムは、受付にて申込単位で配布する。

(4)資格審査指定泳形発表

12時30分より広島県立総合体育館の受付脇に掲示する予定（16時メドで一旦撤収し、大会当日は会場に掲示する）。

参考：第60回大会「記念式典および祝賀会」

18時00分より、リーガロイヤルホテル広島 4階「クリスタルホール」にて開催する。

参加申し込みは、宿泊等と併せ同封の指定業者の案内によりお申し込み込みください。

（公財）日本水泳連盟では受付を行いませんので、振込先をお間違えのない様ご注意ください。

◇その他の注意事項

(1)大会会場内における写真撮影・ビデオ撮影に関する注意事項

大会会場内で写真撮影・ビデオ撮影を希望する者は、必ず事前手続が必要なので、大会受付にて手続を行った上、撮影者用ゼッケンを着用すること。

万一、ゼッケン未着用者が撮影を行っていた場合、直ちに退場させる。

競技役員を含め、プールサイドにおける撮影は日本泳法委員会発行の撮影許可証保有者のみとし、それ以外は禁止する。但し、開会式・閉会式のみプールサイドにおける撮影を認める。

(2)商業ロゴマーク等についての取り扱い規定

30cm超の商標等の無い水泳用品、用具を使用すること。

(3)資格ワッペン

昨年度より資格審査合格者（登録者）に対する「資格ワッペン」の販売を開始いたしました。同封の案内の通り、今大会会場でもこれまでの合格者（登録者）に対する販売も行います。

以上

申込金納入表

納 入 者	氏 名		所 属	
-------	-----	--	-----	--

(必ず本表に郵便振替払込請求書兼受領証のコピーをつけてお申込み下さい)

1、泳 法 競 技	男子	2, 0 0 0 円×	名＝	円
	女子	2, 0 0 0 円×	名＝	円
1、同ジュニア	男子	1, 0 0 0 円×	名＝	円
	女子	1, 0 0 0 円×	名＝	円
1、団	体	7, 0 0 0 円		円
1、団体シニア		7, 0 0 0 円		円
1、横泳ぎ競泳	男子	2, 0 0 0 円×	名＝	円
	女子	2, 0 0 0 円×	名＝	円
1、支 重 競 技	男子	2, 0 0 0 円×	名＝	円
	女子	2, 0 0 0 円×	名＝	円
1、游	士	5, 4 0 0 円×	名＝	円
1、練	士	5, 4 0 0 円×	名＝	円
1、教	士	5, 4 0 0 円×	名＝	円
1、範	士	5, 4 0 0 円×	名＝	円
1、修	水	5, 4 0 0 円×	名＝	円
1、和	水	5, 4 0 0 円×	名＝	円
1、如	水	5, 4 0 0 円×	名＝	円

合 計 円

競技出場申込金は不課税、資格審査受査料は課税税込金額です。

一旦納入された出場申込金は返金いたしません。

公益財団法人 日本水泳連盟

＜郵便振替払込請求書兼受領証（見本）＞

* 口座記号・番号欄に振替番号、加入者名を間違いなくご記入ください。

払込取扱票

口座記号・番号はお間違えのないよう記入してください。

口座記号 001301

金額 0005178

公益財団法人 日本水泳連盟

第60回日本泳法大会

振替払込請求書兼受領証

口座記号 001301

金額 0005178

公益財団法人 日本水泳連盟

ご依頼人 公益財団法人 日本水泳連盟

目 附 印

この受領証は、大切に保管してください。

* ご依頼人欄に振込人名をお忘れなく。

* 通信欄には「第60回日本泳法大会」と貴団体名を必ずご記入ください。

日本泳法大会参加者 各位

日本泳法大会 永年出場者表彰のご案内

(公財) 日本水泳連盟
日本泳法委員会
委員長 日野 明徳

拝啓 関係各位におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

皆様のご協力をもちまして、日本泳法大会は、年齢や性別を超え毎年多くの方々にご参加頂いております。当委員会と致しましても、日本泳法大会をより充実した楽しい大会とすべく、かねてより競技種目と審査資格の拡充を図ってまいりました。

特に近年は、シニアの方々が日頃の修練の腕前を試したい、あるいは資格取得に挑戦したいと果敢にチャレンジされる場ともなっておりましました。このように生涯スポーツとして毎回元気に参加されている方々の熱意にお応えいたしたく、昨年度より「日本泳法大会永年出場者表彰」制度を設けました。

本制度は、本年の大会に出場される方で、下記条件にあてはまる方を本人の申請に基づき表彰を行うものです。

- ① 満 60 歳以降において、日本泳法大会に 5 年連続で出場した方
- ② 満 60 歳以降において、日本泳法大会に 10 年間で 7 回以上出場した方
(出場とは各種競技出場と各種資格審査受査を指します)

本年大会の各種競技出場又は各種資格審査受査申込者で、上記の条件に該当し、本年の表彰を希望される方は、永年表彰申請書に必要事項をご記入の上、大会申込みと併せてご申請下さい（申請書は必ず本年度の用紙をご提出下さい）。

申込み締め切り後、当委員会にて申請書の記載内容について確認を行い、条件に合致されている方は大会第一日目に表彰いたします。

なお、表彰は申込金（申請料）不要とし、前回までの表彰者は除きます。

敬具



※受付番号 永2015ー

永 年 表 彰 申 請 書

公益財団法人 日本水泳連盟
会長 鈴木 大地 殿

2015 年 月 日

(公財)日本水泳連盟 日本泳法委員会 永年表彰規程の表彰を受けたく、下記の通り日本泳法大会参加状況を申請いたします。
尚、本申請書に記載した個人情報が、(公財)日本水泳連盟の個人情報保護方針・規程に基づき使用されることに同意いたします。

申請者氏名

印

※太枠内にもれなく正確にご記入下さい。

フリガナ 氏 名		男 ・ 女	西暦 年 月 日 生 (大正 ・ 昭和 ・ 平成 年) 2015 年 4 月 1 日現在 満 歳	
住 所	(〒 -)	TEL () 携帯 ()		
所 属	流派名	団体名		
	所在地	代表者氏名: TEL ()		
本年日本泳法大会参加申し込み内容(該当を○で囲んで下さい)				
競技の部 団体泳法競技 ・ 団体泳法競技(シニアクラス) ・ 横泳ぎ競泳 ・ 支重競技				
資格審査の部 游士 ・ 練士 ・ 教士 ・ 範士 ・ 修水 ・ 和水 ・ 如水				
過去の日本泳法大会参加状況				
年度	回数	開催地	参加内容(該当種目に○)	備考(流派・所属・氏名等が現在と異なる場合は当時のものを記入下さい)
2015	60	広 島	上記	
2014	59	名古屋	団体 ・ 横泳競泳 ・ 支重 游士 ・ 練士 ・ 教士 ・ 範士	
2013	58	京 都	団体 ・ 横泳競泳 ・ 支重 游士 ・ 練士 ・ 教士 ・ 範士	
2012	57	横 浜	団体 ・ 横泳競泳 ・ 支重 游士 ・ 練士 ・ 教士 ・ 範士	
2011	56	千 葉	団体 ・ 横泳競泳 ・ 支重 游士 ・ 練士 ・ 教士 ・ 範士	
2010	55	神 戸	団体 ・ 横泳競泳 ・ 支重 游士 ・ 練士 ・ 教士 ・ 範士	
2009	54	浜 松	団体 ・ 横泳競泳 ・ 支重 游士 ・ 練士 ・ 教士 ・ 範士	
2008	53	水 戸	団体 ・ 横泳競泳 ・ 支重 游士 ・ 練士 ・ 教士 ・ 範士	
2007	52	熊 本	団体 ・ 横泳競泳 ・ 支重 游士 ・ 練士 ・ 教士 ・ 範士	
2006	51	大 阪	団体 ・ 横泳競泳 ・ 支重 游士 ・ 練士 ・ 教士 ・ 範士	

※日本泳法委員会使用欄

申請者確認	表彰条件確認			表 彰

※日本泳法委員会では、「(公財)日本水泳連盟 個人情報保護方針」並びに「同 個人情報保護規程」に基づき、本申請書に記載された個人情報を取扱います。尚、取得した個人情報は、連盟行事の記録・紹介等の目的で公開されることがあることをご承知おき下さい。